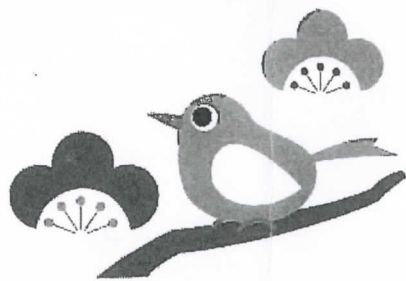




2月の献立



東京成徳深谷中



節分は、もともと立春・立夏・立秋・立冬の前日のことで、「季節を分ける」節目となる日です。現在では、特に立春の前日のことをさし、豆まきをして鬼(邪気)をはらう行事などが行われます。



<p>5日(月) みかんヨーグルト</p> <p>白飯</p>	<p>6日(火) じゃがバター茶巾</p> <p>食パン</p>	<p>7日(水) りんご</p> <p>白飯</p>	<p>8日(木) 手巻き用のり</p> <p>酢飯</p>	<p>9日(金) れんこんサラダ</p> <p>白飯</p>
<p>12日(月) 振替休日</p>	<p>13日(火) スキー教室</p>	<p>14日(水)</p>	<p>15日(木)</p>	<p>16日(金) 五目ご飯の具</p> <p>白飯</p>
<p>19日(月) いかと野菜のチヂミ</p> <p>白飯</p>	<p>20日(火) まよごしらたん</p> <p>白飯</p>	<p>21日(水) 七草大根の炊め物</p> <p>白飯</p>	<p>22日(木) ひじきご飯の具</p> <p>白飯</p>	<p>23日(金) ニ「ぼろ」サラダ</p> <p>白飯</p>
<p>26日(月) 七草大根のコンソメ</p> <p>白飯</p>	<p>27日(火) 揚げパン(きなこ)</p> <p>白飯</p>	<p>28日(水) グレープゼリー</p> <p>白飯</p>	<p>節分にまつわる食べ物</p> <p>福豆</p> <p>イワシ</p> <p>恵方巻き</p>	

節分にまつわる食べ物

福豆 大豆を「鬼は外、福は内」と唱えながらまき、自分の年の数(または年の数+1粒)だけ食べて、1年の健康や無事を祈ります。

イワシ ヒイラギの枝に、焼いたイワシの頭を刺した「ヤイカガシ(ヒイラギイワシ)」を家の玄関などにつるし、鬼を追い払います。焼いたイワシを食べる地域もあります。

恵方巻き 巻きすしを切らずに、その年の恵方(歳神様のいる縁起の良い方向。2018年は南南東)を向いて無言のままかじって食べます。切らないのは「縁を切らない」ためとされ、また、鬼を追い払います。もともと関西の一部地域の風習ですが、ここ数年で全国に広まりました。

ほかには、けんちん汁、節分そば、福茶などがあり、家庭や地域によってもさまざまです。